

RKU Today

流通経済大学広報誌

SUMMER 2014

【特集】

つながる“校友”会



流通経済大学

vol.28

04	【特集】	インタビュー：齊藤哲三郎（校友会事務局長）
		つながる“校友”会
08	【学長室だより】	小池田富男（流通経済大学長）
		大学のガバナンス改革の行方と課題
10	【連載】 留学体験記 第2回	取材：沖野雅広（企画広報室）
		古都チチェスターでの研修を終えて
12	Close Up!	流通経済大学
		[教職員紹介]
14	【馬場啓一のRKUウォッチング】	文：馬場啓一（法学部教授）
		新体操の美女たち 新体操部
16	【OB/OG訪問】立川が聞く。	取材：立川和美（社会学部教授）
		川谷昭彦さん（1982年3月卒業・イオン株式会社）
18	【留学生紹介】	取材：沖野雅広（企画広報室）
		グエン・キム・ガンさん（ベトナム出身） 「日本に『侍』や『忍者』はいないんですね(笑)」
19		新任教職員紹介
20		2014年度後援会総会 報告
22		NEWS & TOPICS

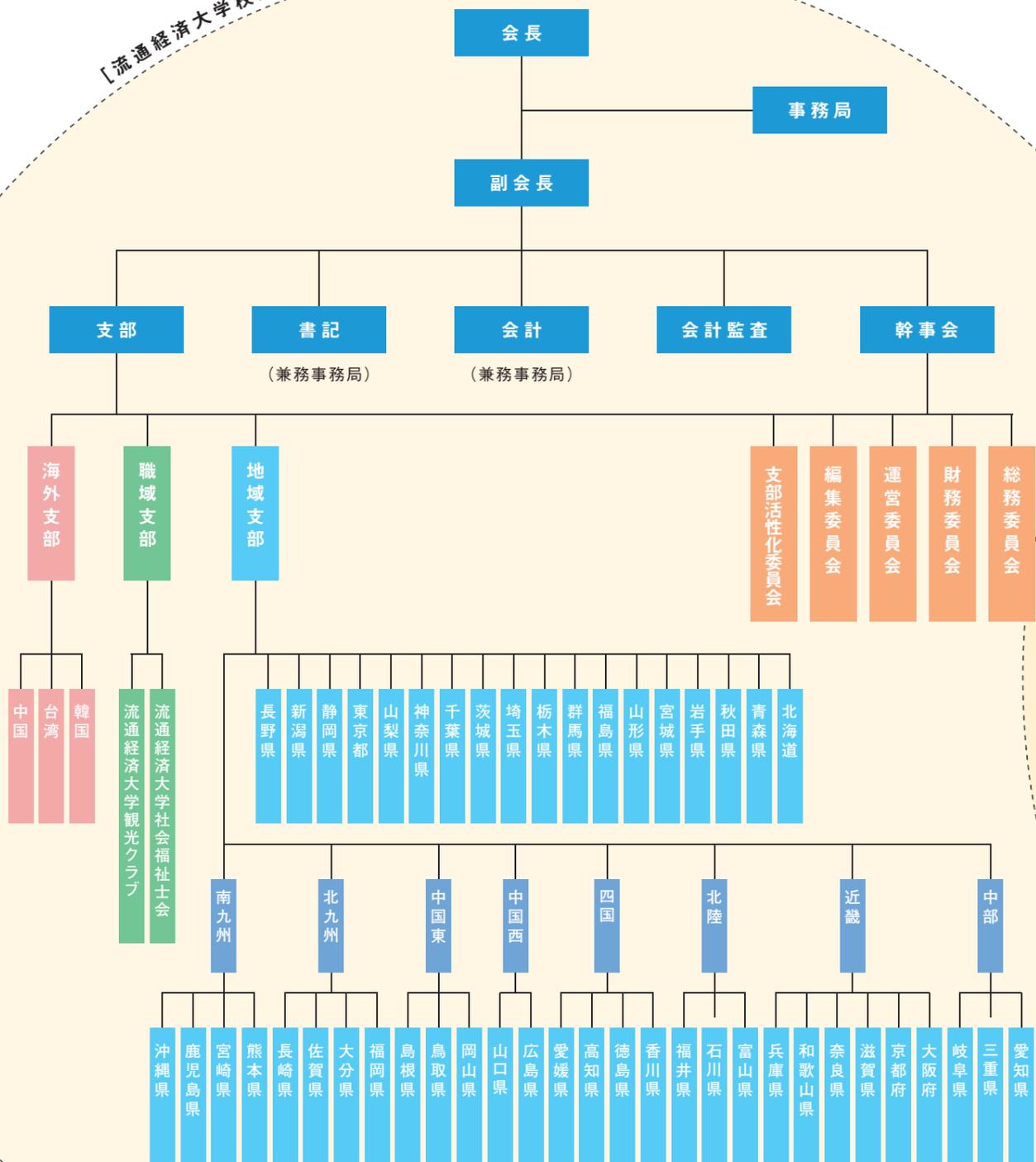


時代を見る目を持つこと。いずれは社会に出て働くことを要求される学生にとり、社会の事物に対する的確な目を養っておくことは、つとに重要である。

それには日々目にする様々な事柄の意味を理解しておくことが要求される。教員や先輩たちのもたらす情報に常に新鮮に反応することが必要なのだ。そして競争原理の働く社会において、自らの力を充分に発揮することの重大さを、強く認識しておくべきである。

大学時代に培った、そういう能力は、社会で有用であることを、先輩たちは教えてくれるはずである。自らの体験を以って。

【流通経済大学校友会組織図】



つながる “校友” 会



Ryutsu Keizai University Koyu Kai

流通経済大学は2015年に設立50周年を迎えます。
 大学は、学生や教職員をはじめ、卒業生などたくさんの人たちが関係し
 形成されています。今回は、卒業生によって構成されている校友会組織を紹介します。
 インタビュアー：齊藤哲三郎（校友会事務局長）



流通経済大学校友会は、
 流通経済大学と卒業生・修
 了生、在学生、教職員、各
 種同窓会などの本学関係者
 の皆さまとの連携強化（交
 流の促進、相互支援、情
 報の共有化）を目的として
 一九六九年（昭和四四年）に
 発足しました。
 校友、すなわち本学卒業
 生の数は二〇一四年五月現在
 で、約三万五〇〇〇人。本
 誌連載の「OB/OG訪問」
 に登場される方々のように、
 社会のさまざまな現場で校
 友たちが活躍しています。
 本学が創立五〇周年を迎
 えようとしている今、改めて
 母校を誇りに思う校友同士
 そして在学生、大学関係者
 たちとのつながりを強め、校
 友会の活動を活性化してい
 きたいと考えています。

流通経済大学校友会に
 関するお問い合わせ先
 〒301-8555
 茨城県龍ヶ崎市平畑120
 流通経済大学校友会
 TEL 0297-60-1167
 E-mail alum@rku.ac.jp
 http://www.rku-koyu.org/

「座談会」

校友会・その活動

今回、校友会を代表して「校友会その活動」について、佐藤克實校友会会長、捧（ささげ）新平編集委員長／新潟県支部長にお話を伺いました。
 インタビュアー：齊藤哲三郎校友会事務局

「今日は、お集まりいただきありがとうございます。」

開校五〇周年を来年に控え、改めて「流通経済大学校友会」の活動について、紹介したいと思います。

さっそくですが、校友会とはどんな場所ですか？

佐藤 学び舎としての流通経済大学（以下、流経大）の



「すばらしさ」について、本学に関係する方々に解っていたり、だいたいの場所だと思っております。特に、卒業生・修了生たちには、思い出話をする場としてや、流経大が今後ますます発展するための、提案を聞く場にしたいですね。

捧 会長と同意見ですね。OB会であり、親睦会でもありますが、想像してみても集まるのは、当時の学生生活がとて良くてそれぞれの思い出として記憶に刻まれているからですね。

——当時のつながりが、今に続いている、ということですね。では校友会の活動について



捧 新平 編集委員長／新潟県支部長

教えてください。

捧 校友会はもともと在学学生県人会が母体となっていて、交流の場でした。そのため発足当時は、そういった場が卒業しても「あるんだ」ということを知ってもらうための組織化の活動と、流経大からの要望を受けて地方での進路相談会のお手伝いといった学生募集に関することやOBのつながりを通じた就職活動の支援もしていましたね。

佐藤 最近の活動としては、今世間でグローバル化、と言われていますよね。そういった場所でも活躍できる人材になってほしい、という願いから、留学サポート（受入れも



佐藤克實 校友会会長

流経大が今後ますます発展するための、ご意見、ご提案を聞く場としたいですね。（佐藤）

含む）に力を入れていきます。

——在学生に求めることはありますか？

捧 昔は、クセのある学生が多くて……集まっては何かにつけて、皆で徹底的に話し合うことが多かったと思います。

流経大だけではなく他の大学生も個をさらけ出す勇気がある。直接的なコミュニケーションではなく、間接的な手段をとるようになっていくのがいいですね。でもフェイス・トゥ・フェイスの対話力は社会に出ると求められる力だと思えます。だからこそ、流経大が推奨する「少人数教育」



の利便性を活かし、たくさんの人、教職員と話をし、コミュニケーション能力を高めてほしいと思います。

佐藤 大学に足を運んだ時に、学生たちから自発的な挨拶を受けます。捧さんが先ほど言ったとおり、コミュニケーション能力は生活する上で必ず必要になります。流経大は挨拶などの基礎ができてきているので、その姿勢をこ



齊藤哲三郎 校友会事務局

れからも大事にしてほしい、と思っています。

——最後に、これから取り組んでいきたいことを教えてください。

捧 初めに、校友会の組織

さらに校友会の組織化を進めたいと思っています。（捧）

化について触れたと思います。が、さらに組織化を進めたいと思っています。地域的な交流の場としての役割であったり、これからの校友会をまかせられるメンバーの発掘、卒業後音信不通の方に校友会を周知したい、そう考えています。

佐藤 会員同士の懇親を深めることや、流経大がさらに発展できるように広く意見を求めること、良い案は大学と相談し実行に移す、といったサポートをしていきたいと思っています。

——ありがとうございました。



校友会HP <http://www.rku-koyu.org/>



校友会報「松風」



■佐藤 克實(さとう かつみ)
校友会会長(第1期卒業)
在学中は、長島ゼミに所属。卒業後は、日本通運・東京航空支店に勤務。アメリカ・イギリス・ドイツなどの海外駐在を経験。2005年日本通運欧州地域統括常務執行役員、2008年日本ヴォパック(株)社長に就任。また、2012年第3代校友会会長に就任、現在に至る。

■捧 新平(ささげ しんぺい)
校友会編集委員長／新潟県支部長(第4期卒業)
在学中は、松好ゼミに所属。学生会役員としても活躍。卒業後、(株)リコーに就職し、国内各地商品センターの設置、関連会社へのコンピュータの導入とリコーとのオンライン化に尽力。1988年に転職後、地元である新潟県三条市で木工業を経営。2008年に新潟県支部長に就任。

■齊藤 哲三郎(さいとう てつさぶろう)
校友会事務局(第7期卒業)
在学中は、工藤ゼミに所属。卒業後、日本通運(株)に就職。日本通運つくば支店長、日通商事水戸支店長を歴任し、2012年に退職。2013年4月より、本学出版会事業部長に就任。同時に校友会事務局も担当。

流通経済大学校友会 沿革

1969年
校友会発足
初代会長に佐藤哲郎氏選出
校友会会則制定

1970年～1983年
毎年幹事を開催

1984年
校友会会員名簿(1期～15期まで)発行

1985年
役員改選
流通経済大学付属柏高等学校設立
による見学会
流通経済大学20周年事業へ参加

1986年～1993年
毎年幹事を開催

1994年
第2回校友会会員名簿(1期～25期まで)発行

1995年
第2回校友会会員名簿(1期～25期まで)発行
第1回ホームカミングデー開催

1996年～1998年
毎年幹事を開催

1999年
AO入試校友会推薦枠の獲得

2000年～2005年
毎年幹事を開催

2006年
第2回ホームカミングデー開催
第2代会長に石川元亨氏選出、
並びに新役員選出
校友会会則改正

2007年
幹事会の開催

2008年
校友会ホームページ制作開始
校友会情報精査事業開始
校友会会則の見直し及び細則制定

2009年～2011年
支部組織活性化取り組み開始
校友会会報「松風」掲載開始

2012年
第3代会長に佐藤克實氏選出、
並びに新役員選出

【学長室だより】

大学の ガバナンス改革の 行方と課題

学長 小池田富男



vol.21

Tomio Koikeda
Gakuchoshitsu Dayori

学長としての任期も今年度限りとなり、創立五〇周年の記念事業の一環として、次の五〇年に向けた「大学改革実行プラン」の実施に着手することが、最後の御奉公になるものと心得ている。六〇〇ほどある我が国の私立大学の中でも、本学はまだまだ歴史が浅い方であり、これから更に二八歳人口が減少していく中で、これまでの五〇年の発展を祝うこともさることながら、将来に向けた盤石の基礎固めが必要となる。

本学に限らず、周辺の各大学はこぞって生き残りをかけた改革に邁進しており、その成否の鍵は、何よりも学長のリーダーシップや教授会との協力関係など大学のガバナンスに懸っている。これから迎える厳しい将来を見据えてのことであろうが、文部科学省及び中央教育審議会から出されている大学改革への提言も、ここに来てその性格が大きく変わってきた。これまでのような教育の「質の保証」や「質の転換」、グローバル人材の育成に向けた教育など、教育課程の内容に関わるものにとどまらず、教授会の役割と学長の

権限、学長及び学部長の選出方法等にまで深く踏み込んでいる。これらの提言を踏まえて、既に政府は本年四月二五日に「国立大学法人法」及び「学校教育法」の改正を閣議決定しており、今国会中に提出することと二〇一五年四月の施行を目指しているようである。

我が国では一九八〇年代から高等教育における新自由主義的な改革が始まり、一九八四年に首相直属の「臨時教育審議会」が、高等教育の個性化、多様化、高度化を政策的に進めるべく、建学の理念や個性を生かした創意工夫が可能になるよう、制度の弾力化を提言した。その帰結が平成三年の、「一般には「大学設置基準の大綱化」といわれる「大学設置基準の一部を改正する省令の施行等について」であり、今回のガバナンス改革の提言も、一連の規制緩和の流れの中に位置づけられるものである。各大学が改革への意欲的取組や構想の実現において、学長がリーダーシップを発揮しやすい仕組みを作るということであろう。

文科科学省は、今回の「学校教育法及び国立大学法人法の二部を改正する法律案」において、その第93条関係では、学校教育法に「重要な事項を審議する」と規定されていた教授会の役割を、「学長に意見を述べるとして、学長に意見を述べるとして、学長に意見を述べるとして」と改めようとしている。しかも意見する内容については、「一 学生の入学、二 卒業及び課程の修了、三 学位授与」、もしくは「学長が教授会の意見を聴くことが必要であると認められるもの」に限定し、全ての決定権が学長にあることを明確にしようというものである。

い。だとするならば教授会は、学長の諮問事項のみに対応する「諮問機関」であるべきではなく、決定権を持たない教学に関する「審議機関」とするのが適当な

を待つまでもなく、本学では既に、全学に関わる教学に関する重要事項は各学部教授会ではなく、大学協議会で審議することとし、最終的には学長の判断に基づいた意思決定が行われている。その執行に当たって

は教職員の協力なしには進められないことから、学部教授会等の意見を聴いたうえでの判断である。学長のリーダーシップというものは、法改正による権限強化だけで担保されるものではない。各学部からの反対意見にも常に教育と研究の視点から真摯に向き合い、説得しようとする強い意志と、納得させるだけの高い識見を持つこと以外にはあるまい。その意味で、学長の選出方法が極めて重要になってくる。

よもや、人気取りや多数派工作だけで選ばれるような学長では、リーダーシップの発揮などおぼつかない。しかし、教授会の意向抜きに理事会だけで選出した学長のもとで、全学

一体となった改革が行われうるかも疑問である。ただ、今回の「学校教育法」の改正に関わる議論の中で、大学ガバナンスにおける学長と理事会（理事長）との関係が問われることになり、「私立学校法」の改正によって明記された理事会（理事長）の「管理責任」と、学長のガバナンスとの関係が鮮明になってきた。理事会（理事長）は学長を任免し、任期中の学長の業績評価を行わなければならないが、「運営責任」を負うのはあくまで学長ということになるからである。

そもそも平成六年の「私立学校法」の改正では、理事会の管理責任を明確にしただけであり、単純に「経営と教学」

を分離させたわけではない。その意味で、今回の「学校教育法」の改正は、改正「私立学校法」を補完するものである。経済同友会が「私立大学におけるガバナンス改革」（二〇一二年三月）の中で指摘しているように、大学運営の執行責任者は学長であり、理事会及び理事長はそれをサポートする関係でなければならぬ。模範としているアメリカの場合でも、理事会はその監督機関としての性格を明確にしている。因みに、この経済同友会の報告では、「執行部門のトップ」である学長に「教育研究に関する人事権・予算配分権を与える」ことを提言しているが、蓋し当然ではなからうか。



【学長の活動】 2014年3月～2014年5月

- 3月**
- 1日 付属柏高校卒業式
- 3日 流通経済大学観光クラブ総会出席
雑誌「るぶ」特集号完成記念会
- 6日 龍流連携事業会
研究倫理審査会
全学入試協議会
大学院委員会
社会学部末広会
経済学部親和会
- 10日 全学入試協議会
- 13日 平成25年度卒業式・大学院学位授与式
- 20日 全学入試協議会
- 22日 龍ヶ崎市市制60周年記念式典
- 23日 学校法人日通学園理事会・評議員会
- 25日
- 4月**
- 1日 平成26年度入学式
辞令交付式
新任教員研修
雑誌「経済界」インタビュー
- 4日 付属柏高校入学式
- 8日 交換留学生受入式
- 15日 全学入試協議会
学部長連絡会議
大学協議会
- 22日 研究倫理審査委員会
付属柏高校生見学来訪
- 28日
- 5月**
- 13日 研究倫理審査委員会
学部長連絡会議
将来構想検討委員会
理事長打合せ
- 19日 新任教員歓迎会
- 20日 学校法人日通学園理事会・評議員会
- 21日 キャリア教育委員会
- 27日 全国体育系大学協議会
- 29日 全国体育系大学学長・学部長会議
- 30日



[就職支援センター]

武井仁美 職員

困った時の
“武井さん”に…

就職とはなんだろう？ そんな疑問から就職活動が始まる大学3年生の春。教員になりたい、警察官になりたい、会社を立ち上げて社長になる、といった夢と希望を持って大学に進学してアツという間に3年生になり、今までの成長を企業に伝え仕事場を得るためには、就職活動を自分自身でスタートさせなければなりません。

本学スポーツ健康科学部を2010年3月に卒業し、悩みや不安を抱えた学生や、「内定をもらいました」と報告に来る学生が来課する就職支援センターで学生たちと毎日接しています。本学で学んだことを活かせる仕事に就けるように、「困った時の武井」がサポートします。

部活動、サークル、アルバイト、ボランティア。何か一つでも学生時代のうちに学生にしかできない経験をしてみましょう。失敗しても構いません。その経験が社会に出た時の「大きな財産」となります。

スタートを切るの自分自身。もし不安な時は「困った時の武井」に相談してください。やる気スイッチオンにしますよ！



[スポーツ健康科学部]

千田元康 講師

NOBODY IS PERFECT

このタイトルはカラオケでよく歌う布袋寅泰の曲名からとりました。普段は英語の先生と思われている私ですが、今回は文学研究者としてお話しします。

私の研究対象は*The Catcher in the Rye*で有名なJ. D. Salingerというアメリカの作家です。文学を研究？と思う方も多いでしょう。私の研究を喩えて言うと、小説を読みながら心の中の井戸を掘り進めるような思いで物語の深層にある何か（誰もが抱える欠落部分）を探って、心の裏をかいくぐるようなことをしています。

みなさんの中にコンプレックスや喪失感を抱えている人はいませんか？ その人に私は言いたいのです。どんなエリートでも埋めることのできない欠落感を抱えています。そういう意味では、私たちも同じなのです。悩んだ時、ぜひ文学や文字を使って自分を深く見つめ、言語化してみてください。自分や他人を理解することでコンプレックスとの付き合い方が分かってきます。上手く表現できなくても大丈夫。私の場合、自分の言葉で納得いくように表現できるまで30年ほどかかりました。それでもまだ道半ばです。



[法学部]

大塚哲也 講師

Vent au visage rend
l'homme sage

今年度より法学部に着任しました。昨年度までは大学院の研究室で自分の研究テーマである契約法についての論文を書くことが生活の中心でしたが、4月からは毎週の講義の準備に追われる慌ただしい毎日です。院生時代は学部生への講義など教科書の内容を噛み砕いて説明するだけで良いだろうと気軽に考えていたのですが、実際に講義をしてみると、自分にとって当たり前のことがなかなか学生に伝わらず歯がゆい思いをしたり、講義中に眠りの世界へ落ちていく学生の姿に無力感を覚えることも少なくなく、日々悪戦苦闘しています。とはいえ、教員としての生活もそれほど悪いものではありません。熱心に授業に出席し、ときには積極的に質問に来てくれる学生の姿にはいつも励まされますし、何より、学生に上手く伝える説明を考えることを通じて、その分野についての理解が深まり、これを自分の研究にも活かすことができるからです。逆境こそ成長のチャンス。がんばって勉強する学生とともに自分も成長していきたいと思っています。



[流通情報学部]

石田 努 准教授

マイコン好きな人
いませんか？

この4月にこちらに赴任したばかりです。専門はソフトウェア工学で、特に情報セキュリティ、組み込みシステムへの暗号実装について研究をしています。研究もそうですが、趣味はプログラムや「マイコン」いじりで、コンピュータが手放せません。

ところで「マイコン」はあまり聞き慣れない言葉だと思いますが、「マイクロコンピュータ」の略で主にロボットや電子機器を制御するために用いられる小型のコンピュータです。学生時代からZ80や6809というマイコンのプログラムを作ったり、半田ごてを使って周辺IOの回路を手作りし楽しんでいました。

思えば、そのような趣味を持ってしまったのは大学時代の恩師の影響だったのです。当時は、いやいや作業をしていたのですが、いつの間にかすっかり恩師の趣味に染められてしまいました。

私も恩師のように学生に情報技術の魅力を伝えられるよう活動したいと思っておりますので、興味（特にマイコン！）のある学生は是非訪ねてください。



[社会学部]

大橋純一 教授

流経大生活25年を
振り返って

本学に地域福祉論及び外国語講読の教員として赴任してから25年が経ちました。当時は、経済学部と出来たばかりの社会学部の2学部で、教育施設も2号館と3号館、そして新設の4号館の3館のみでした。2号館には図書館（室）があり、入試時には採点室として使用されていました。最盛期には受験者が1万人を超え手作業の採点には苦勞しました。また、「大文字山」と呼ばれる研究室が7号館の近くにあって、若手の教員が“楽しく”？やっていたのも思い出されます。その後90年代前半に英国のサセックス大学に地域福祉の研究に行き、アフリカや南米からの研究者と社会福祉について討議しました。そこでの議論がその後の私の研究に多大の影響を与えました。本学の若い研究者には早いうちの留学を是非勧めます。その後本学は5～6年間隔で新学部が創設され、今日に至っています。最後に、この25年間本学に在籍して強く感じられたのは、本学は非常に自由な校風が流れているということです。今後ともこの校風を大事にしていきたいと思っています。



[経済学部]

島影義和 教授

人生は常に
“いまが一番若いとき”です！

キャリアデザインなどのキャリア科目を担当しています。キャリアには働くことに関する限定した使い方と、生き方や人生そのものを意味する使い方がありますが、働くことを中心に、豊かな生き方をするにはどうしたら良いかをテーマに考えています。大学を出た後35年間会社勤めをしましたが、リストラに遭ったため大学院に入り58歳で修士課程を終えました。60歳で本学の非常勤講師となってから今年で8年目になります。昔からのんびりした性格だったので、小学校の担任の先生は「大器晩成型だね」とフォローしてくれたのを覚えています。結局、大器ではありませんでしたが、人よりもゆっくりやってきたので確かに晩成型ではあります。人生は不確定要素が多く未来は予測し難いですが、経験してきたことは今振り返ってみると、失敗も含めてすべて現在の自分に役立っています。皆さんも何歳になっても「いまが一番若いときだ」と考えて夢や目標に向かってチャレンジを続けてください。その努力がきっと自分の納得する人生につながると思っています。

「新体操」は、リボンやフープなど「手具（しゅぐ）」の巧みな操作と身体の動きを組み合わせ、音楽の持つテーマを表現する「芸術スポーツ」です。私たち新体操部では「ワクワク」をモットーに、選曲から演技創作まで部員主体で取り組み、選手自身も観客もワクワクするような演技を目指し、日々練習に励んでいます。また、将来優秀な指導者として活躍できる様、トレーニング方法や演技創作、子供たちへの指導法などを学んでいます。



馬場啓一の
RKU
ウォッチング
RKU Watching



2014年1月撮影



【第25回】
新体操部

RKU Rhythmic Gymnastics Club × Keiichi Baba

新体操の美女たち

本学の誇る女性パワー、その代表は新体操の部員たちである。安倍首相が唱えるウーマンミックスの、流通経済大学における代表が彼女たちなのだ。

今年で四年生になった三名の新体操部の各選手たちに話を聞いてみた。

「穂積志歩（写真左）です。部長を務めています。社会学部保育士課程を専攻しています。七歳の時から新体操をやっています。食べ物で好きなのはパスタ」

子供好きで、保育士を目指している。

「小西夏生（写真中）、八歳の時に始めました。スポーツ健康科学部です。継続は力なりという言葉が好きです。身長は一七四センチ、好きな食べ物は焼肉です」

スラリとした長身が印象的だ。

「山口留奈（写真右）です。笑顔がモットーで、スポーツ健康科学部所属です。四歳の時から新体操をやっています。スポーツ栄養学を学んでいます」

柔軟性を誇り、好物は焼肉。「よろしくお願ひします」声を揃えた。まことに健康美に溢れた、しかし頼もしい美女たちである。

部長の穂積さんが言う。「今年で創部五年目になり、マネージャーを含めて部員は一五名。スポーツ健康センターのメインアリーナで練習しています」

全員が一日五時間ほどの練習量をこなすという。新体操は昨今大いに喧伝される人気の高いスポーツだ。

「でも新体操をやるという人は多くても、指導する先生が少なく、練習場所もなか

なが見つからない」のが悩みだという。

ちなみに競技は二三メートル四方のスペースを使い、天井の高さが要求される。手具（ロープ、フープ、クラブ、ボール）を高く投げるからである。

本学の新体操部は歴史は浅いがすでに立派な結果を出している。だが後に続く後輩がなかなか集まらないらしい。

バレエの影響が土台にあるため、伝統的にロシアやウクライナ、ベラルーシなど東欧と呼ばれる国々が強い。アイススケート競技に似ている。

「実は男性の部もあるんです」小西さんが言う。女子は体育系の女子大学が強いが、男子は様々であるという。

ちなみに器具を使うのが体操で、基本的に個人競技。新体操は手具を使うが器具はなしで団体（六人）がメインである。「休みは週に一回です」と山口さん。買物や映画で過ごす

しい。

卒業後も、競技を続けるかと思ったらそうでもないらしい。ただ、やはり闘志が湧くのであるうか、できれば何かしらの形で関わっていききたい、と異口同音に語る。

スポーツか、将来の夢か。美女たちの敢闘精神に乾杯。



ステップアップの連続、それが社会で働いていくということだと思います。

——川谷さんは藤代高校から本学の経済学部経営学科に進まれたと伺いました。

ええ、そうなんです。ですから、高校からの友達も比較的多かったですね。家も近かったので、免許を取って自動車通学をしていました。

——経営学科では定村先生のゼミに所属されたのですか。

ゼミでは主にマーケティングを勉強しました。実は、大学時代に土浦の西友でアルバイトをしておりまして、流通業界に興味を持つようになったんです。当時のアルバイト先では、バイト同士はもちろんです、正社員の方や店長さんなども非常に良くしてくださり、何よりも仕事自体がとても面白くて、自分に合っているな

OB/OG訪問

立川が聞く。

学生時代のアルバイトで流通業界に興味を持ったという川谷昭彦さん。ジャスコに入社後、新店舗の店長などを経て、現在はイオン株式会社の事業部長として茨城県内の15店を担当されています。

第14期生
(1982年3月 経済学部卒業)

川谷昭彦 さん
Akihiko Kawatani

〈取材〉
立川和美 (社会学部教授)



——最初はどのようなお仕事をされたのですか？

三重県の津市に配属されました。最初は鮮魚部門を担当しました。少しずつ頑張つてステップアップを図つていき、食品の販売課長になつたのですが、ちょうどそのころ、社内で「マックスバリュ」を新しく立ち上げるに当たつて店長を公募していたんです。当時の私にとっては、ひとつの店を切り盛りして成長させていく店長という仕事に就くことが希望でありましたから、迷わず応募しました。

——公募に合格したのですか。

はい、これが私の仕事での大きな一つの転機になりました。それで、前橋に新店舗を作ることになりました。

——それまでに前橋に住んでいらつしたなど、土地勘はあつたのですか？

いえいえ、全くゼロからの出発でした。何もなかったところから自分が立ち上げていくのですが、自分

と感じたんです。それで、実践のレベルから学問の理論を学びたいと考えました。

——ゼミはいかがでしたか？

男子学生ばかりのゼミでしたが、気の合う友達も多く、楽しかったですよ。三年生の夏休みには神戸津島へ先生と一緒に合宿に行きました。定村先生は淡々と自分のペースでお話しされる方でしたが、当時なにも分かつていない学生に対して、一つひとつ丁寧に教えてくださり、とても勉強になりました。

——では、大学時代のアルバイトや勉強は、今のお仕事に直接つながっているのですか。

そうですね。アルバイトではありましたが、商品をどのように提供すれば、お客様にどう喜んで

県で一五店舗を担当していますが、茨城のお客様はどちらかというとおっとりとしていて、温かみがあると思いますね。ですから、茨城の上を取ることも大切ですが、そ

城島のために自分ができることを、何でもしたいという気持ちが強いんです。小売業として、店舗の売

——現在は、つくばにいらつしゃるとのことですが、転勤が多いのでしょうか？

この仕事に転勤はつきものですね。私は今のところ国内ですが、これから海外に出る可能性も高いです。ひとつの所に長くいると、どうしても仕事に「慣れ」が出てしまい、それが甘えにつながったり、新しい課題を見つげにくくなつてしまふんですね。わたしはこの「イオンモールつくば」の立ち上げに関わり、ちょうど二年が経過したところですが、また他の場所に移転になることも十分あります。

——いろいろな地域にいらつしゃつてみると、それぞれの特徴なども感じられますか？

そうですね。私にとっては、特にここ茨城は地元ですし、とても愛着があります。現在、茨城

今回は、「イオンモールつくば」でお話を伺いました。ここには、イオンリテールだけで約500人、ショッピングモールも含めると2000人近くの人働いているということです。店舗内を歩かれる時はいつも店員の方やお客様に声をかけ、お仕事では常に気配りを欠かさないご様子でした。お休みの時は？と伺うと、「ようやく地元に戻ってこられましたので、友達に会うこともありますし、茨城に戻ってから、高校野球の茨城県大会を観戦するのが趣味です。母校の藤代高校を応援するのですが、時間が取れるときは、水戸や常陸那珂の球場に駆けつけます。藤代高校の後輩たちの熱いプレイを観ていると、自分もまた頑張ろうという気持ちになります。試合に勝つて一緒に校歌を歌うのが、何より嬉しいです」とのことでした。



Wonderful Life Stories with Dr. Kazumi Tachikawa

れだけではなく、地域の雇用率を上げたり、売上の一部を県に寄付したりといったかたちで貢献することで、地域の活性化や街の方々の生活を豊かにすることになつていきたいと思います。

——なるほど、ではそうしたお仕事の中で大切にいらつしゃることはどんなことですか？

コミュニケーションですかね。売り場を変えたいですか、新しいことにチャレンジしたいといった現場の声を聞いたり、それを受けて会社から予算を取るためにプレゼンテーションをしたりと、私の仕事の中で相手とのコミュニケーションはとても大きなものとなっております。同僚、部下、上司といろんな人とのやりとりがあります。が、とにかく相手を尊重することを大切にしています。立場で話をするのはなく、人間として相手に向きあい、一緒にやつていこうという気持ちを共有しながら話をしていくようにしています。

——最後に、本学の学生にひとことお願いいたします。

現在は就職難と言われていますが、自分のやりたい仕事や向いている仕事を大学時代に決定することはとても難しいと思います。

ですから、大学二年生や三年生では、視野を狭めることなくできるだけのいろいろなことにチャレンジしてみたいと思います。そうした中で、上級生になって自分の興味のある方向にしばらくこんでいてもよいのではないのでしょうか。

私は、「社会人になる、就職する」ということは、「スイッチを入れるかえる」ことだと思つています。その時点で大学生から社会人としてのスイッチを入れる、つまり「けじめ」をつけなくてはなりません。社会人になったら、すぐに自分がそれまでイメージしていた仕事を始められるんだと考えるのではなく、やはりまずはどんな仕事でも、「現場に出て多くの経験をし、知識をしっかりとつけよう」という姿勢を持って、仕事を始めてほしいと思います。

自分に与えられた状況で自分ができることを精一杯やってみれば、自然と次の目標が見えてくるはずなんです。その目標に対して、今の自分に足りないところは何かを考えてそれを克服していく、そういったステップアップの連続こそが、社会で働いていくということだと思います。

——ありがとうございました。

新任教職員紹介

2014年4月から本学に着任した教員、職員を紹介します。

渡邊 恭男
経済学部講師



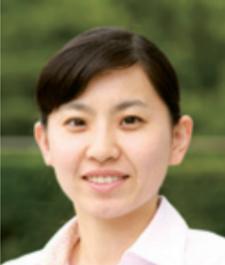
経歴・取得学位等
筑波大学大学院博士課程地球科学研究科中退 千葉県立の高等学校に教諭・教頭・校長として33年間勤務

石田 努
流通情報学部准教授



経歴・取得学位等
弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程修士(工学)

膳法 亜沙子
スポーツ健康科学部講師



経歴・取得学位等
筑波大学大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻修士(スポーツ医学)

石山 昭一
就職支援センター 専任所員



経歴・取得学位等
早稲田大学法学研究科修士課程修士(法学)

秋保 親成
経済学部講師



経歴・取得学位等
中央大学大学院経済学研究科博士後期課程満期退学博士(経済学)

中谷 秀樹
社会学部教授



経歴・取得学位等
早稲田大学教育学部英語文学科卒業 文学士

新津 泰昭
流通情報学部講師



経歴・取得学位等
一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学(商学修士)

千田 元康
スポーツ健康科学部講師



経歴・取得学位等
東北大学大学院文学研究科英語英文学専攻博士後期課程単位取得満期退学/修士(文学)

林 通寛
新松戸総合事務センター 図書担当課職員



経歴・取得学位等
法政大学大学院人文科学研究科修士(文学)

高橋 由記
経済学部講師



経歴・取得学位等
日本女子大学大学院文学研究科博士課程後期満期退学博士(文学)

下司 優里
社会学部講師



経歴・取得学位等
筑波大学大学院人間総合科学研究科修士(心身障害学)

大塚 哲也
法学部講師



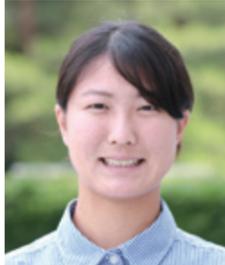
経歴・取得学位等
東京大学大学院博士課程単位取得退学(法学)

草山 洋平
教育学習支援センター 専任所員



経歴・取得学位等
大東文化大学大学院アジア地域研究科アジア地域研究専攻博士後期課程単位取得退学/修士(アジア地域研究)

井上 愛美
龍ヶ崎 監査室室長補佐



経歴・取得学位等
流通経済大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科卒業 学士(スポーツ学)

三添 篤郎
経済学部講師



経歴・取得学位等
筑波大学大学院人文社会科学研究所文芸・言語専攻アメリカ文学領域単位取得退学/博士(文学)

苦瀬 博仁
流通情報学部教授



経歴・取得学位等
早稲田大学大学院理工学研究科修士(工学)

箕輪 允智
法学部講師



経歴・取得学位等
慶應義塾大学法学政治学研究科修士(法学)

田中 悠士郎
教育学習支援センター 専任所員

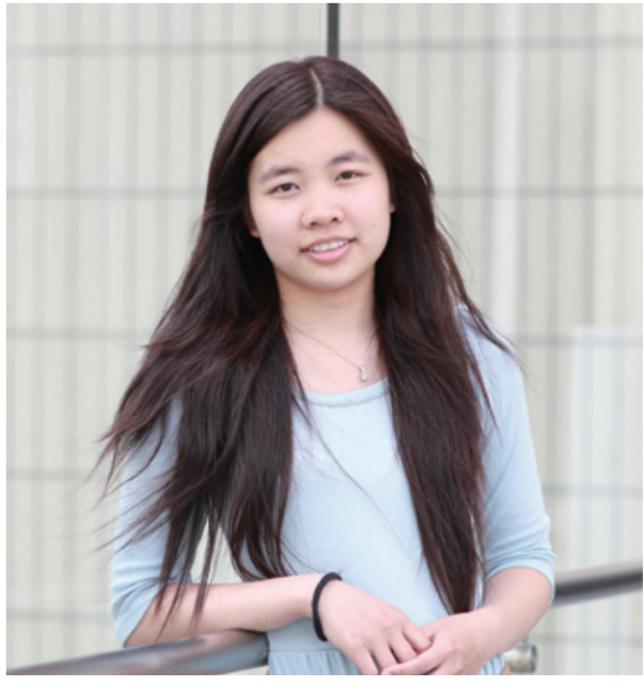


経歴・取得学位等
国士館大学大学院スポーツ・システム研究科博士後期課程単位取得満期退学/修士(体育科学)

川嶋 栄信
龍ヶ崎 監査室室長補佐



経歴・取得学位等
九州大学理学部生物学科卒業 理学士 日本通運株式会社



Hello!
international
student!



留学生紹介

vol.26

日本の文化や国民性についてもっと知りたいと国際観光学科で勉強しているGhenさんは、ベトナム・ハノイ出身です。

取材:沖野雅広(企画広報室)



「日本に『侍』や『忍者』はいないんですね(笑)」

社会学部 国際観光学科3年 Ghen・Kim・Ganさん Nguyen Kim Ngan

——来日前、日本にはどんなイメージを持っていましたか？

正直、留学するまで日本についてあまり知らなかったんです。ベトナムのテレビでは日本のアニメやドラマも放送されていたので、そのイメージもあって、日本には「侍」や「忍者」がいると、来日してからも少しの間は信じていたくらい(笑)。

——実際に日本に来てみると、「道路が整備されていてキレイだな」と思ったのが第一印象です。ベトナムでは、中央分離帯がない細い道で、バイクが多すぎて危険です。

——ベトナムでは、どのような勉強をしていましたか？

大学まで進学し、ファイナンスやバンキングを専攻していました。当時は金融に関する仕事

に就きたいと思っていましたので。同時に、海外の経済学も学びたくて留学も考えていました。

——日本を選んだ理由は？

初めはカナダなどの欧米を留学先に考えていたのですが、両親からOKがもらえた地域はアジアでした。それからいろいろと調べていくなかで、経済的な面と文化的な面の両面に興味を持ったので日本に決めました。

——日本での生活や大学の授業で困ったこと、とまどうことは？

まず驚いたのは部屋を借りる時の契約に関してですね。ベトナムで家を借りる場合、知人の紹介が主で、敷金・礼金・仲介手数料といったものもありません。二年間で契約更新を求められることも知りませんでした。あとは文字かな。漢字は覚えることができたのですが、カタカナには今でも苦戦しますね。授業でわからない言葉がある

時は、前後の文章で推測したり、電子辞書を引いたり、後でネットで調べたり。それでもわからない時は先生に相談します。

——経済学を学ぶための留学ということでしたが、流経大では国際観光学科を選んでいきますね。

日本語学校やバイト先、観光などで多くの人と出会う中で、日本人の考え方に共感する部分が多かったです。そして、日本の文化やその国民性についてももっと知りたくなったので。でも、経済学も副専攻制度を利用して勉強しています。

——これからの大学生活は？

三年生になり、宿泊業への就職を目指すゼミに入りました。日本の宿泊業についての勉強や課題・解決策などを事例をあげてもらい勉強しています。夏にはホテルに泊まり込む実習の計画もあって、今から楽しみです。

第5号議案

2014年度収支予算に関する件

2014年度収支予算書

自 2014年4月1日 至 2015年3月31日

(金額単位:千円)

項目	予算	備考
前年度からの繰越	17,079	
前年度からの繰越	2,300	
入会金	6,230	新入生1,230名(うち留学生64名)、編入生16名
会費収入	60,099	
計	66,329	
収入合計(A)	85,708	
通信費	3,200	広報誌「RKU Today」送料ほか
印刷費	2,000	広報誌「RKU Today」印刷、総会案内印刷ほか
会議費	200	
事務費	5,000	
父母懇談会費	5,000	会場使用料、案内状・配付資料作成ほか
雑費	200	
小計	15,600	
諸行事後援費	9,000	惜別会、卒業記念品ほか
小計	9,000	
求人開拓費	500	求人のための大学案内作成ほか
就職指導費	13,000	業界説明会開催費、模擬試験等受験料、学生配布資料作成ほか
小計	13,500	
課外活動補助費	13,000	スポーツ安全協会傷害保険、課外活動用品ほか
大学祭・体育祭補助費	1,500	
クラブ顧問補助費	28,000	クラブ顧問付添費補助ほか
小計	42,500	
環境整備寄付金	2,000	
支出合計(B)	82,600	
翌年度へ繰越(A-B)	3,108	

第3号議案

2014年度役員選出に関する件

2014年度の役員が決定いたしました。

会長	東郷 和之
副会長	野友 省男
	渡邊 正一
監事	大野 篤彦
	佐藤 忠信
	柴田 賢治

以上

第4号議案

2014年度事業計画に関する件

2014年度 事業計画

2014年度は、本後援会の目的(会則第3条)及び事業(第5条)にそって、次に掲げる事業を推進していくものとする。

1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の実施に伴う諸費用の援助

開催都市	開催予定日
龍ヶ崎キャンパス	7月5日(土)
新松戸キャンパス	7月12日(土)
福岡市	7月19日(土)
鹿児島市	7月20日(日)
高松市	7月26日(土)
広島市	7月27日(日)
新潟市	8月2日(土)
富山市	8月3日(日)
秋田市	8月30日(土)
青森市	9月13日(土)
福島市	9月14日(日)
中国・大連	未定

(2) 広報誌の発行及び費用援助
大学と父母を結ぶ広報誌「RKU Today」(季刊)発行の費用を負担する。

2 就職活動への援助

- 求人開拓に関する援助
- 就職指導に関する援助
- 就職適性検査・就職実践模擬試験受験料の全額負担

3 課外活動に対する援助

- 文化系、運動系クラブに対する援助
- 課外活動関係設備を充実するための援助
- 課外活動傷害保険料の全額負担

4 諸行事への援助

- 学生が開催する大学祭等の行事に対する援助
- 卒業生に対する卒業記念品の贈呈、惜別会開催費用の援助

5 後援会奨学金の貸与

家計急変等により学業継続が困難となった学生に大学と協力し、後援会奨学金を貸与する。

6 その他

環境整備への援助

以上



2014年度後援会総会 報告

2014年4月1日に2014年度後援会総会が開催され、各議案について審議、承認がなされました。後援会は本学在学生の父母で組織され、大学と各家庭との連携を深め、本学の発展・向上を図るために各種事業を行っています。

第2号議案

2013年度収支決算に関する件

2013年度収支決算書

自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

(金額単位:円)

項目	予算(a)	実績(b)	増減(a-b)	備考
前年度からの繰越	20,943,143	20,943,143	0	
前年度からの繰越	2,800,000	2,800,000	0	
入会金	7,300,000	7,170,000	130,000	入学者1,436名(うち外国人留学生57名)加えて2年・3年編入学者17名
会費収入	71,067,000	70,075,000	992,000	入会金・会費減額者19名
利息収入	0	26,367	△ 26,367	預金利息
計	78,367,000	77,271,367	1,095,633	
収入合計(A)	102,110,143	101,014,510	1,095,633	
通信費	3,500,000	3,085,533	414,467	広報誌「RKU Today」郵送料、総会通知
印刷費	2,200,000	1,930,729	269,271	上記印刷費等
会議費	200,000	70,770	129,230	
事務費	5,000,000	4,910,000	90,000	
父母懇談会費	7,500,000	4,445,350	3,054,650	父母懇談会の会場費等
雑費	300,000	76,855	223,145	振込手数料他
小計	18,700,000	14,519,237	4,180,763	
諸行事後援費	9,000,000	9,120,442	△ 120,442	卒業記念品代、惜別会費用、全国大会出場応援費用
小計	9,000,000	9,120,442	△ 120,442	
求人開拓費	500,000	439,135	60,865	就職用大学案内作成費等
就職指導費	13,000,000	12,030,617	969,383	就職説明会等補助、就職適性検査・就職模試受験料
小計	13,500,000	12,469,752	1,030,248	
課外活動補助費	20,000,000	12,976,900	7,023,100	課外活動用品購入、スポーツ傷害保険加入代金新松戸キャンパス イベント用プロジェクター交換照明器具交換工事
大学祭・体育祭補助費	2,000,000	800,000	1,200,000	大学祭への援助
クラブ顧問補助費	28,000,000	29,747,965	△ 1,747,965	遠征、合宿等の旅費等の補助
小計	50,000,000	43,524,865	6,475,135	
環境整備寄付金	2,000,000	2,000,000	0	
前年度からの繰越	0	2,300,000	△ 2,300,000	
税金	0	1,479	△ 1,479	
支出合計(B)	93,200,000	83,935,775	9,264,225	
翌年度へ繰越(A-B)	8,910,143	17,078,735	△ 8,168,592	

財産目録 (2014年3月31日 現在)

(金額単位:円)

項目	金額	摘要
(一般資金)		
現金	151,934	手許残高
預金(常陽銀行 竜崎支店)	16,926,801	期末残高
小計	17,078,735	
(育英資金)		
定期預金(常陽銀行 竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行 竜崎支店)	15,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行 竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(常陽銀行 竜崎支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行 柏支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行 柏支店)	10,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行 柏支店)	15,000,000	育英基金
定期預金(千葉銀行 柏支店)	5,000,000	育英基金果実
普通預金 奨学金口(常陽銀行 竜崎支店)	3,082,102	育英基金果実
育英基金貸付金	3,566,000	5名
小計	91,648,102	
合計	108,726,837	
負債の部	0	
差引正味財産	108,726,837	

監査報告書

流通経済大学後援会会則第10条第3項の規定により、2013年度流通経済大学後援会収支決算について諸帳簿を監査した結果、その内容についてはいずれも正当なものと認め、第13条の規定により報告いたします。

2014年3月26日

監事 渡邊 正一
監事 大野 篤彦

以上

第1号議案

2013年度事業報告に関する件

2013年度 事業報告

2013年4月1日開催の後援会総会において、ご承認いただいた事業計画にもとづいて、次のとおり2013年度の事業を実施した。

1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の開催状況

開催都市	実施日	父母出席者数
新松戸キャンパス	7月6日(土)	364名
龍ヶ崎キャンパス	7月13日(土)	227名
仙台市	7月20日(土)	29名
盛岡市	7月21日(日)	22名
高崎市	7月27日(土)	14名
松本市	8月31日(土)	6名
名古屋市	9月1日(日)	6名
大阪市	9月7日(土)	8名
高知市	9月8日(日)	7名
那覇市	9月14日(土)	17名
長崎市	9月15日(日)	9名
中国・大連	7月7日(日)	20名
12会場		729名

(2) 広報誌発行の費用援助

大学と父母を結ぶ広報誌「RKU Today」(季刊)発行の費用を負担した。

2 就職活動への援助

後援会発足以来の重点施策の一つである大学の求人開拓や就職指導に関して全面的に協力し、費用の一部を負担した。また、就職適性検査・就職実践模擬試験の受験料を全額負担した。

3 課外活動等に対する援助

- 文化系、運動系クラブに対する援助
大学の課外活動振興が円滑に推進できるよう、文化系、運動系クラブに備品を購入する等の援助をした。
- 課外活動関係設備を充実するため援助した。
- 課外活動傷害保険料を全額負担した。

4 諸行事への援助

- 学生が開催する大学祭等の行事に対して援助金を交付した。
- 卒業生に対し卒業記念品を贈呈し、惜別会開催の費用を援助した。
- 全国大会出場応援費用の一部を援助した。

5 その他

環境整備への援助

青春祭

4

2014年度入学式

1

RKU Schedule

2014年7月～2014年9月

全学

7月

- 22日 ● 春学期授業終了
- 23日～8月5日 ● 春学期試験期間

8月

- 6日～9月19日 ● 夏季休業

9月

- 20日 ● 授業開始
- 23日 ● 通常授業日
- 27日 ● 春学期卒業式

就職関連〈就職ガイダンス〉

- 自己分析対策
- 就職適正検査(CA)
- 就職実践模試(ST)

【編集後記】

● サッカー・ワールドカップが閉幕し、高校野球の話題が紙面を賑わせるようになった。近年の異常気象のせい、猛暑より「酷暑」の表現が目につく。熱中症に気をつけなければならない。

● 一方で、省エネや節電が叫ばれながらも、外気温との温度差が10℃以上もあるケースもまだまだ見受けられる。冷え性の方にとっては、暑くて寒くて実は大変な季節、なんでも内臓温度まで下がってしまい、体調不良の原因となることもあるそうだ。

● コンビニに立ち寄っても、帰宅してもついつい冷えた飲料やアイスクリームに手が伸びてしまうものだが、しかしよくできたもので、旬のトマト、胡瓜、バナナ、西瓜などは水分が豊富で生で食することで体を冷やす機能がある。対して、根菜類やほうじ茶、リンゴ、生姜などは体内から温めてくれるそうなので、意識的に摂取することで自律神経の働きを整え、冷えによる体調不良を予防できるという。

● 夏季休暇中は、長時間アルバイトを入れるなどして、生活のリズムを乱す学生がいる。

マスコミ等では、ブラック企業ならぬブラック・バイト(アルバイト)が問題になっている。貴重な自由時間だからこそ、ぜひ計画的で有意義な時間を過ごしてほしいものだ。

(編集子)

6月14・15日に新松戸学園祭「青春祭」が開催されました。学生たちは、ゼミやサークルの仲間と共に出店し大盛況のうちに終了しました。

当日は、サッカー W杯のパブリックビューイングも開かれました。



4月1日、入学式が挙行されました。新入生たちは、小池田学長から激励の言葉をうけ、大学生活のスタートをきりました。



東京オリンピック・パラリンピック 大学連携協定締結式

6

6月23日、本学は東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、オリンピック競技大会組織委員会と大学連携協定書を交わしました。

これは、①人的分野及び教育的分野での連携、②大会に関わる研究分野での連携、③大会の国内PR活動での連携、④大会機運の醸成等に関する連携を目指し、全国の552大学(6月23日現在)が関わるもので、本学をあげて大会開催に向けた各種活動に取り組んでいく予定です。



交換留学生 受入式

5

4月1日、本学の協定校である中国の東北財経大学、海南大学からの交換留学生4名、姜月梅(キョウゲツバイ)さん、太慧丹(タイケイタン)さん、何卓玲(カタクレイ)さん、鄒王番(スウオウバン)さんの受入式が、小池田学長の他、関係教職員出席のもと行われました。小池田学長より激励の言葉が述べられた後、各交換留学生からは留学生活の抱負などが述べられました。



RKU WEEK

2

4月2日から始まる「RKU WEEK」。新入生を対象に入学式の翌日から約1週間かけて行われ、大学生活がスムーズに進むこと、仲間づくりの場としての活用などを目的としています。



OPEN CAMPUS 2014 開催中!

今年も流通経済大学のオープンキャンパスがスタートしました。先輩学生から聞く学部学科のこと、先生、授業のこと、キャンパスのおすすめスポットなど、大学の雰囲気を十分に感じてください。

開催日程

新松戸キャンパス
千葉県松戸市新松戸 3-2-1

8 / 9 [土]
8 / 24 [日]
9 / 13 [土]
10 / 25 [土]

龍ヶ崎キャンパス
茨城県龍ヶ崎市平畑 120

8 / 2 [土]
8 / 30 [土]
9 / 7 [日]
10 / 4 [土]

開催時間 (予約不要)

10:30 - 15:00

メニュー

- 学科プログラム・学部学科発見コーナー
- RKU説明会
- 入試相談
- 奨学金・就職相談
- 先輩企画 (キャンパスツアー・フリートーク)
- 学食体験
- Girls Talk Café など

入試相談会も開催中

[平日] 9:00-17:00
[土曜日] 9:00-13:00

(オープンキャンパス開催日は10:30-15:00)
※開催日はホームページでご確認ください。



RKU GUIDE BOOK 2015

入試センターまでお電話かEメールにてご請求ください。ホームページからお申し込みいただくこともできます。(送料とも無料)



AO入試ガイド

ご希望の方は入試センターまでお問い合わせください。



お問い合わせ

流通経済大学入試センター

✉ ees@rku.ac.jp

🌐 <http://www.rku.ac.jp/go>

☎ **0120-297-141**

📱 <http://www.rku.ac.jp/go/m>

